



# 令和5年度 第2回 始良市子ども・子育て会議

日時 令和6年1月10日（水）

午後6時30分～

場所 始良市役所2号館3階 議会委員会室

## 【会 次 第】

### 1 開会

### 2 会長あいさつ

### 3 報告

①第3期子ども・子育て支援事業計画策定に係る  
ニーズ調査および調査票（案）について

…資料1

p. 1

②特定教育・保育施設の利用定員の変更について

…資料2

p. 49

③かじき親子つどいの広場（かじきっず）の運営について

…資料3

p. 50

### 4 その他

### 5 閉会

## 第3期始良市子ども・子育て支援事業計画 策定に向けて (ニーズ調査の実施)

始良市役所  
子どもみらい課 子ども政策係

### 子ども・子育て支援事業計画とは

5年間の計画期間における幼児期の学校教育・保育・地域の子育て支援についての需給計画です。「子ども・子育て支援法」において、市町村に対して「市町村子ども・子育て支援事業計画」の策定を義務づけています。

本市においても、平成27年3月に「男女が共同し、子どもを安心して生み育て、子どもが健やかに育つまちづくり」を基本理念とする「始良市子ども・子育て支援事業計画」を、令和2年3月に「第2期始良市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

#### 子ども・子育て支援法 第61条第1項

市町村は、基本指針に即して、5年を一期とする教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保その他この法律に基づく業務の円滑な実施に関する計画(以下、「市町村子ども・子育て支援事業計画」という。)を定めるものとする。

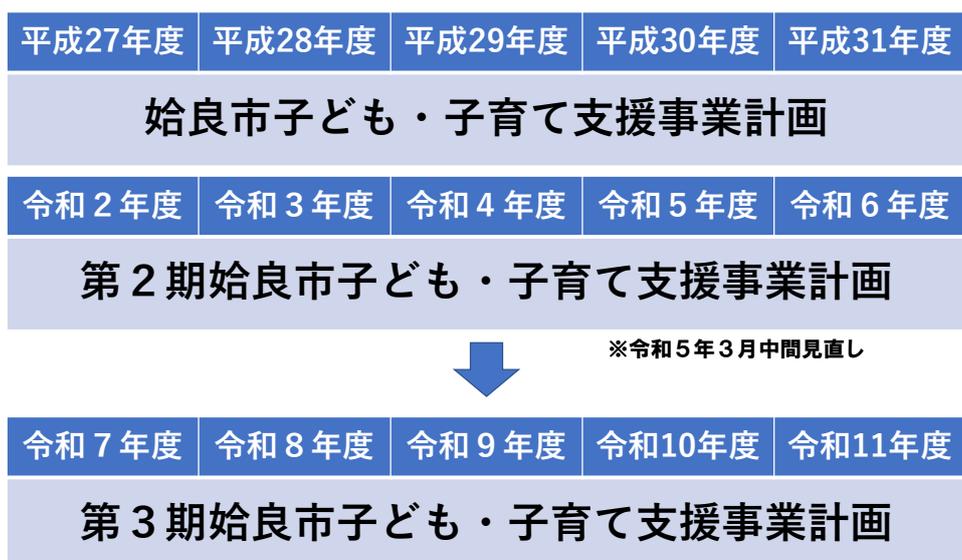
### 第3期計画策定にあたって

子ども・子育て支援法に規定される「子ども・子育て支援事業計画」の始良市現行計画が令和6年度で終了します。このことから第3期計画策定に向けて、教育・保育のニーズ調査、現状との把握等を行い、必要な事業量の推計、目標量の設定を行い、地域の特性を反映した実効性のある計画を策定します。

### 本計画の位置づけ

本計画は、子ども・子育て支援法第61条に基づく、「市町村子ども・子育て支援事業計画」として策定するものです。策定にあたっては、今回実施するニーズ調査結果を踏まえ、現在ニーズの動向を反映します。また「第2次始良市総合計画」を上位計画とし、他の関連する分野別計画との整合性を図ります。また、本計画は「新・放課後子ども総合プラン」、「次世代育成支援行動計画」および「子どもの貧困対策の推進に係る市町村計画」、「子ども計画」としての内容も含まれます。

### 計画の期間について



### **第3期計画策定に向けた作業**

---

#### **(1) ニーズ調査の実施**

○子ども・子育て支援法に基づき次期計画へ反映させるために必要な調査項目を検討します。

○調査対象者3,000世帯（就学前児童の保護者2,000人、就学児童の保護者1,000人）として、必要な調査項目が記載された調査票にて実施します。

○調査では、子育て家庭の生活実態や意識、教育・保育サービスの利用形態など現況のほか、教育・保育サービス、子育て支援事業の需要を把握し、今後の利用意向や課題を抽出します。

○回収された回答済調査票のデータ入力、集計（単純集計、クロス集計）を行い、調査項目の種類、設問別に取りまとめ、分析します。

令和5年度実施

### **第3期計画策定に向けた作業**

---

#### **(2) 子ども・子育て支援に関する情報把握**

○国が示す計画策定に関する関連法令や基本方針、県の指針等の動向を把握します。

令和5・6年度実施

#### **(3) 教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の推計**

○人口推計、子育て世帯数の算出など、基礎的なデータを作成します。

○令和5年度に実施したニーズ調査結果をもとに、各区域の必要事業の「量の見込み」、「確保方策（内容、実施時期等）」を検討し、本市において必要となる施策の事業量を算出します。

令和5・6年度実施

### **第3期計画策定に向けた作業**

---

#### **(4) 現行計画の分析と課題等の整理**

○現行計画の進捗、達成度を分析のうえ整理し、課題を抽出します。

令和6年度実施

#### **(5) 法令改正等による対応**

福祉関連法令の改正等の把握を行うとともに、関連法令と子ども・子育て計画の整合性が図られるようにします。

令和6年度実施

### **第3期計画策定に向けた作業**

---

#### **(6) 第3期計画の施行に向けた作業**

○ニーズ調査結果などを反映した次期計画の原案をとりまとめます。

○子ども・子育て会議において、就学前児童・就学児童の保護者代表、教育・保育施設の事業者、有識者等から出された意見や庁内関係各課から出された意見を反映した修正案をとりまとめます。

○こども等の意見を聴くヒアリングの機会を設け、意見反映を行うための取り組みを行います。

○修正を加えたものを案とし、市が実施するパブリックコメントを行います。

令和6年度実施

# 市町村子ども・子育て支援事業計画のイメージ

○市町村子ども・子育て支援事業計画は、5年間の計画期間における幼児期の学校教育・保育・地域の子ども・子育て支援についての需給計画。（全市町村で作成。）

子ども・子育て家庭の状況及び需要

満3歳以上の子どもを持つ、  
保育を利用せず、家庭で子育て  
を行う家庭  
子ども・子育てでの利用希望  
⇒ 学校教育 + 子育て支援

満3歳以上の子どもを持つ、  
保育を利用する家庭  
子ども・子育てでの利用希望  
⇒ 学校教育 + 保育 + 放課後児童  
クラブ + 子育て支援

満3歳未満の子どもを持つ、  
保育を利用する家庭  
子ども・子育てでの利用希望  
⇒ 保育 + 子育て支援

満3歳未満の子どもを持つ、  
保育を利用せず、家庭で子育て  
を行う家庭  
子ども・子育てでの利用希望  
⇒ 子育て支援

## 需要の調査・把握(現在の利用状況 + 利用希望)

### 市町村子ども・子育て支援事業計画（5か年計画）

幼児期の学校教育・保育・地域の子ども・子育て支援について、「量の見込み」（現在の利用状況 + 利用希望）、「確保方策」（確保の内容 + 実施時期）を記載。

## 計画的な整備

### 子どものための教育・保育給付

施設型給付の対象 = 認定こども園、幼稚園、保育所

地域型保育給付の対象 = 小規模保育事業者/家庭的保育事業者  
居宅訪問型保育事業者/事業所内保育事業者

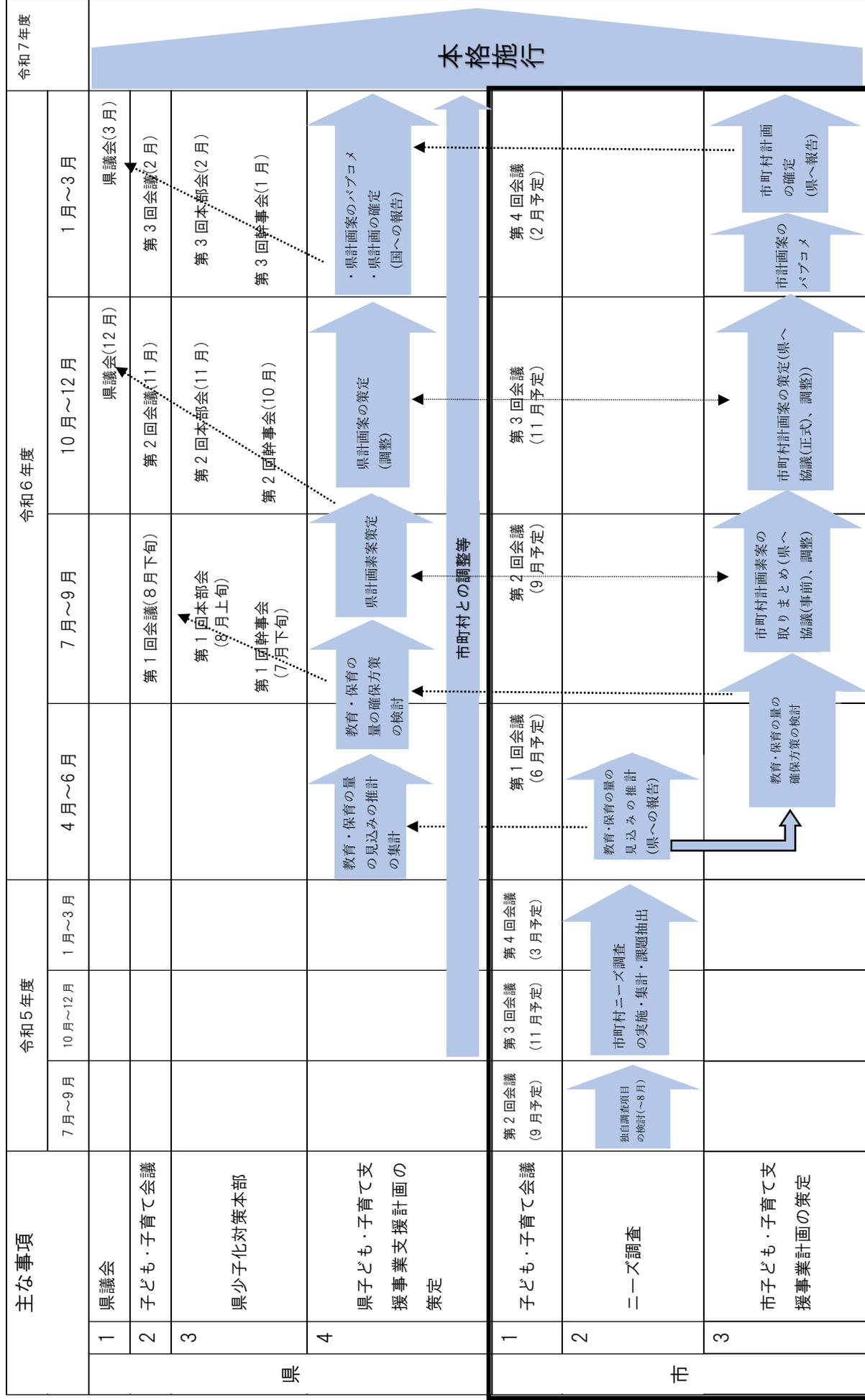
### 地域子ども・子育て支援事業

・地域子育て支援拠点事業  
・一時預かり事業 ・乳児家庭全戸訪問事業等

・延長保育事業  
・病児・病後児保育事業

・放課後児童クラブ

# 第3期計画策定に向けたスケジュール



# 始良市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 — 就学前児童保護者用 — (案)

## 調査へのご協力をお願い

皆様には、日頃より始良市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。  
本市では、平成31年度に「第2期始良市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画に基づいた子育て支援に関する施策を実施してきましたが、計画期間が令和6年度に終了を迎えることから、令和7年度に「第3期始良市子ども・子育て支援事業計画」を新たに策定する予定としております。

「第3期始良市子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、子育ての現状や子育て支援に対するニーズを把握するための調査を実施することと致しました。

また、次期計画につきましては、「新・放課後子ども総合プラン」、「次世代育成支援対策推進法」および「子どもの貧困対策に関する法律」における「市町村行動計画」、「子ども計画」の内容を含めた形で進めてまいりたいと考えております。

つきましては、皆様方にはお忙しい中お手数をおかけいたしますが、本調査の趣旨をご理解いただきまして、本市の子育て支援施策のさらなる充実に活かしていくための重要な資料とするため、どうか本調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年1月  
始良市長 湯元 敏浩

## 調査の取扱いと回答方法

※この調査は、令和6年1月1日現在、始良市にお住まいで未就学のお子様がいらっしゃる保護者にご協力をお願いするものです。

※ご回答は、封筒の宛名のお子様の内容について、保護者の方がご記入ください。

※調査結果は、個人を特定するものではなく、全て統計的に処理をされ、子ども・子育て支援の取り組みに活用されます。また、この回答がその他の目的で利用されることはありません。

※回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

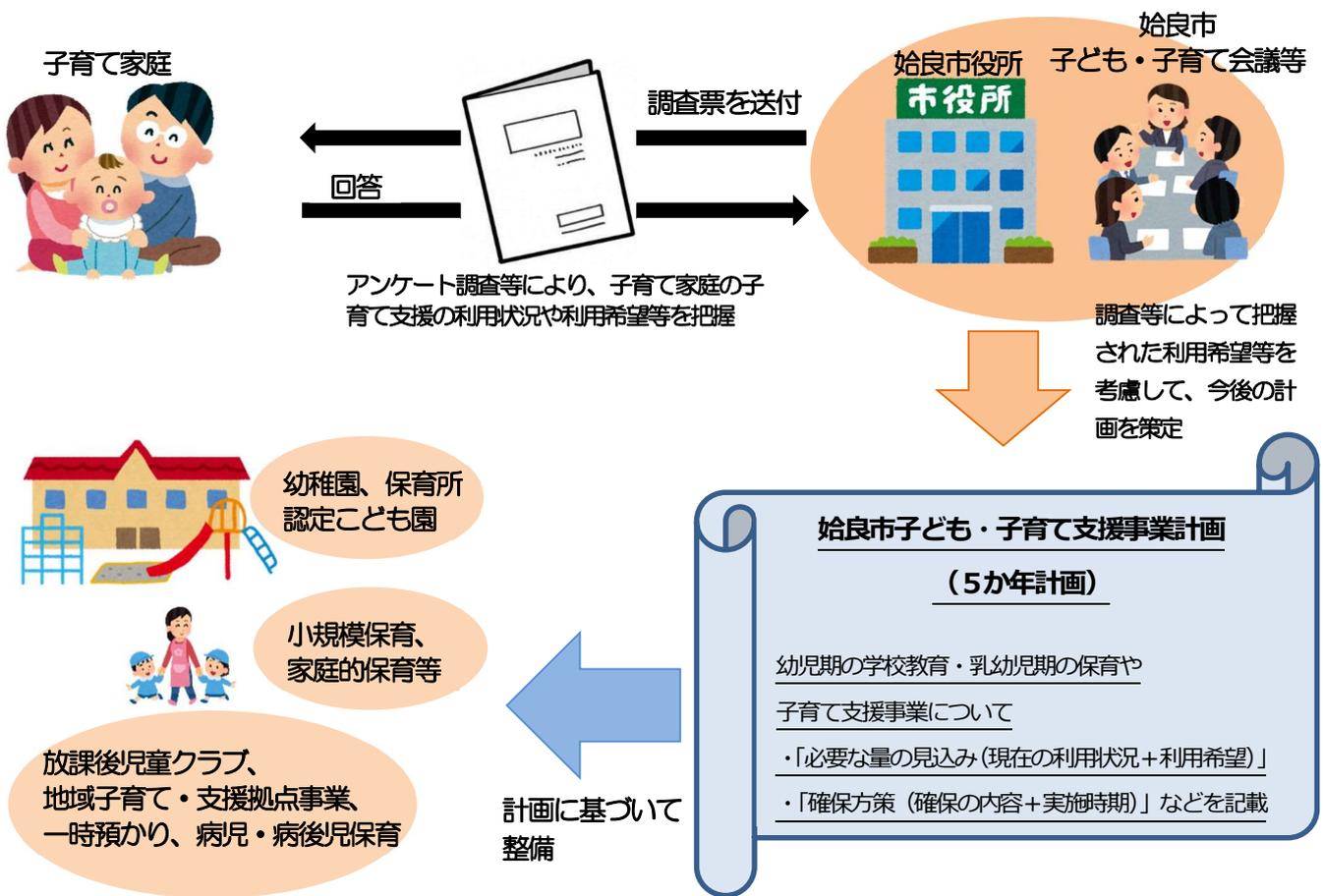
※ご記入がすみましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

**令和6年2月9日（金）までにご返送ください。**

[問合せ先]

始良市 子どもみらい課 子ども政策係  
〒899-5492 鹿児島県始良市宮島町2番地  
電話：0995-66-3248 FAX：0995-65-6964

いただいた回答は、始良市の子育て支援の充実に生かされます。



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 幼稚園 : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
- 保育所 : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
- 認定こども園 : 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- 子育て : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育 : 問2 2までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問2 3以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

## 住まいの地域についておたずねします。

問1 お住まいの地区（小学校区）を教えてください。（1つに○）

- |        |        |         |           |
|--------|--------|---------|-----------|
| 1. 加治木 | 2. 柁城  | 3. 永原   | 4. 錦江     |
| 5. 竜門  | 6. 始良  | 7. 北山   | 8. 建昌     |
| 9. 重富  | 10. 帖佐 | 11. 西始良 | 12. 松原なぎさ |
| 13. 三船 | 14. 山田 | 15. 漆   | 16. 蒲生    |
| 17. 西浦 |        |         |           |

## 宛名のお子さんご家族の状況についておたずねします。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成 ・ 令和 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんに兄弟姉妹は何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の生年月月をお答えください。

きょうだい数 人 末子の生年月 平成 ・ 令和 年 月生まれ

問4 ご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

- |       |       |                                |
|-------|-------|--------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ <input type="text"/> ） |
|-------|-------|--------------------------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つに○）

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 ご家庭で宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

- |          |                                |         |
|----------|--------------------------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親                        | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ <input type="text"/> ） |         |

問7 ご家庭では、過去1年の間に、経済的な理由で以下のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。（あてはまるものすべてに○）

- |               |         |         |
|---------------|---------|---------|
| 1. あてはまるものはない | 2. 電話料金 | 3. 電気料金 |
| 4. ガス料金       | 5. 水道料金 | 6. 家賃   |

問8 あなたのご家庭では、過去1年の間に、経済的な理由で、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。（1つに○）

- |             |            |           |
|-------------|------------|-----------|
| 1. よくあった    | 2. ときどきあった | 3. まれにあった |
| 4. まったくなかった |            |           |

**問9** あなたのご家庭では、過去1年の間に、経済的な理由で、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。(1つに○)

- |             |            |           |
|-------------|------------|-----------|
| 1. よくあった    | 2. ときどきあった | 3. まれにあった |
| 4. まったくなかった |            |           |

**問10** あなたのご家庭では、過去1年の間に、経済的な理由で、子どもが必要とする文具や教材を買えないことがありましたか。(1つに○)

- |             |            |           |
|-------------|------------|-----------|
| 1. よくあった    | 2. ときどきあった | 3. まれにあった |
| 4. まったくなかった |            |           |

**子育ての環境についておたずねします。**

**問11** 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(どこ)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- |           |        |           |                |
|-----------|--------|-----------|----------------|
| 1. 父母ともに  | 2. 母親  | 3. 父親     | 4. 祖父母         |
| 5. 幼稚園    | 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | 8. 障がい児通所・入所施設 |
| 9. その他( ) |        |           |                |

**問12** 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、影響を与えと思われる環境についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- |             |           |        |        |           |
|-------------|-----------|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭       | 2. 地域     | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 | 5. 認定こども園 |
| 6. 障がい児支援施設 | 7. その他( ) |        |        |           |

**問13** 宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                   |         |
|-----------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる             | } ⇒問14へ |
| 2. 緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |         |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる         | } ⇒問15へ |
| 4. 緊急時または用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |         |
| 5. いずれもない ⇒問16へ                   |         |

**問14** **問13で「1.」または「2.」に○をつけた方におたずねします。**

祖父母等の親族にお子さんをみてもらううえで、心配なことや不安なことについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| 6. その他( )   |

**問 15 問 13で「3.」または「4.」に○をつけた方におたずねします。**

友人・知人にお子さんを見てもらううえで、心配なことや不安なことについてお答えください。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

**問 16 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）**

1. いる／ある ⇒問 17へ                      2. いない／ない ⇒問 18へ

**問 17 問 16で「1.いる／ある」に○をつけた方におたずねします。**

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、どなた（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 配偶者                   | 2. 父母（子どもの祖父母）         |
| 3. 親戚                    | 4. 友人・知人・子育て中の仲間       |
| 5. 保育所・幼稚園・認定こども園・学校     | 6. 隣近所の人               |
| 7. 子育て支援施設（地域子育て支援センター等） | 8. 保健所・市保健センター         |
| 9. 市役所子育て関連担当窓口          | 10. 市子ども相談支援センター（あいびあ） |
| 11. 障がい児支援施設             | 12. 県児童総合相談センター        |
| 13. 医師・保健師等              | 14. 民生委員・児童委員          |
| 15. 母子保健推進員              | 16. インターネット            |
| 17. その他【例】ベビーシッター ( )    |                        |

**問 18 問 16で「2.いない／ない」に○をつけた方におたずねします。**

子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- |                         |                 |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 誰に（どこに）相談したらよいか分からない | 2. 相談することが恥ずかしい |
| 3. （施設や機関など）相談の時間が合わない  | 4. 自分が忙しい       |
| 5. 相談場所が遠い              | 6. 適切な人・相談場所がない |
| 7. 相談したことの秘密が守られるか不安    | 8. 相談先自体を知らない   |
| 9. その他 ( )              |                 |

**問 19** 子育て（教育を含む。）をする上で、周囲（身近な人、行政など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

-----
-----
-----

**宛名のお子さんの保護者の就労状況についておたずねします。**

- ・「フルタイム」 ⇒ 1週5日程度・1日8時間程度の就労
- ・「パート・アルバイト等」 ⇒ 「フルタイム」以外の就労 としてお答えください。
- ・母親、父親それぞれについてお答えください。（母子家庭・父子家庭の場合はあてはまる方のみお答えください。）

**問 20** 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおたずねします。母親・父親の就労状況についてお答えください。（母親・父親それぞれ1つに○）

就労状況	母親	父親	
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1	⇒問 21 へ
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2	
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3	
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4	
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5	⇒問 22 へ
これまで就労したことがない	6	6	

**問 21** **問 20 で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方（母親・父親それぞれ）におたずねします。** 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。また、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、08時、18時のように24時間制でご記入ください。ただし、帰宅時刻が日付を超える場合を除く。（例えば「翌日1時」に帰宅される場合は「25時」とご記入ください）  
 なお、在宅ワークなど、通勤時間がない場合は、「2. 通勤時間がない」に○をつけてください。

母親	1 週当たりの就労日数 <input type="text"/> 日	1 日当たりの就労時間 <input type="text"/> 時間
	1. 通勤時間がある ⇒ 家を出る時刻 <input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> 時
	2. 通勤時間がない	
父親	1 週当たりの就労日数 <input type="text"/> 日	1 日当たりの就労時間 <input type="text"/> 時間
	1. 通勤時間がある ⇒ 家を出る時刻 <input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> 時
	2. 通勤時間がない	

**問 21-1** 問 20 で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方(母親・父親それぞれ)におたずねします。

フルタイムへの転換希望はありますか。(母親・父親それぞれ1つに○)

就 労 希 望	母親	父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

**問 22** 問 20 で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方(母親・父親それぞれ)におたずねします。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号にそれぞれ1つに○をつけ、「1.」を選択した場合は、「希望する就労形態」についてもご記入ください。  
該当する□内には数字をご記入ください。

就労希望	母親	父親
すぐにでも、または1年以内に就労したい	1	1
【母親】 →希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) ↳ 1週当たり□日 1日当たり□□時間		
【父親】 →希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) ↳ 1週当たり□日 1日当たり□□時間	2	2
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい		
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	3	3

宛名のお子さんの平日の「定期的」な教育・保育事業の利用状況についておたずねします。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。  
具体的には、幼稚園や保育所、障がい児支援施設など、問 22-1 に示した事業が含まれます。

**問 23** 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所、障がい児支援施設などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(1つに○)

1. 利用している ⇒問 23-1 へ

2. 利用していない ⇒問 23-5 へ

**問 23-1 問 23 で「1.利用している」に○をつけた方におたずねします。**

宛名のお子さん、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園(通常就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 障がい児支援施設
10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター(会員登録した地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他( )

**問 23-2 問 23 で「1.利用している」に○をつけた方におたずねします。**

平日に定期的に利用している教育・保育事業について、現在どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを具体的な数字をご記入ください。時間は、必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

現在	1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時
希望	1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時

**問 23-3 問 23 で「1.利用している」に○をつけた方におたずねします。**

現在、利用している教育・保育事業の実施場所についておたずねします。(1つに○)

1. 始良市内
2. 他の市町村

**問 23-4 問 23 で「1.利用している」に○をつけた方におたずねします。**

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している(または産休・育休中)
3. 子育てをしている方が就労予定である/求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方が病気や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他( )

**問 23-5 問 23 で「2.利用していない」に○をつけた方におたずねします。**

利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)  
また、「11.」を選択した場合は、□に年齢をご記入ください。

1. (子どもの教育や発達のために) 家庭での保育が必要と考えている
2. 家庭での保育が可能で、利用する必要がない
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている
5. 利用したいが、保育所等の利用の条件に当てはまらない
6. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
7. 利用したいが、医療的ケア児に対応できる保育・教育事業に空きがない
8. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
9. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
10. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
11. 子どもがまだ小さいため ( □ □ 歳くらいになったら利用しようと考えている )
12. その他 ( )

**問 23-6 問 23 で「2.利用していない」に○をつけた方におたずねします。**

教育・保育事業(幼稚園や保育所、障がい児支援施設など、問 23-1 に示した事業) を月に 10 時間程度利用することが可能な場合、利用したいと思いますか。

「利用したい」の場合は、日数、時間数及び時間帯をご記入ください。

※サービスの利用に当たっては、一定の利用料が発生すると仮定します。

1. 利用したい  
↳ 1週当たり □ 日 1回あたり □ □ 時間 時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. 利用したいと思わない







**問 26-3** 問 26-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方におたずねします。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 他の施設(例: 幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他( )

**問 26-4** 問 26-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方におたずねします。そう思われる理由についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 病気の子どもを他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. 親戚に看てもらおう
8. その他( )

**問 26-5** 問 26-1 で「ウ。」から「ケ。」のいずれかに回答した方におたずねします。

その際、「できれば父母いずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についてもご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒   日
2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 26-6 へ

**問 26-6** 問 26-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方におたずねします。そう思われる理由についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 勤務先に看護休暇等の制度がない
3. 自営業なので休めない
4. 休暇日数が足りないので休めない
5. 仕事が忙しくて休めない
6. その他( )

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についておたずねします。**

**問 27** 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。時間は、必ず(例)09時から18時のように24時間制でお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※ 保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日 (○は1つ → □内に数字で記入/数字は一枠に一字)

- |                 |   |          |  |
|-----------------|---|----------|--|
| 1. 利用する必要はない    | } | 利用したい時間帯 |  |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |   |          |  |
| 3. 月に1~2回は利用したい |   |          |  |

(2) 日曜・祝日 (○は1つ → □内に数字で記入/数字は一枠に一字)

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯	□ □時から□ □時
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1~2回は利用したい		

**問 27-1** 問 27 の (1) または (2) で、「3.月に1~2回は利用したい」に○をつけた方におたずねします。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ( )	

**問 28** 現在、「幼稚園」を利用されている方(問 24 で「1. 幼稚園(通常就園時間の利用)」に○をつけた方)におたずねします。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。時間は、必ず(例)09時~18時のように24時間制でお答えください。

(○は1つ → □内に数字で記入/数字は一枠に一字)

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯	□ □時から□ □時
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

**問 28-1** 問 28 で、「3.休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方におたずねします。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ( )	

**宛名のお子さんの「不定期」の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の  
利用についておたずねします。**

**問 29** 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）もご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日
3. 認定こども園の預かり保育 (幼稚園機能利用者の通常の教育時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日
4. ファミリー・サポート・センター (利用会員とサポート会員の相互援助活動として、保育所等の送迎や子どもの預かり等を行う事業)	□ □ 日
5. 認可外保育施設の夜間保育	□ □ 日
6. ベビーシッター	□ □ 日
7. その他 ( )	□ □ 日
8. 利用していない ⇒問 29-1 へ	

**問 29-1** **問 29 で「8. 利用していない」と回答した方におたずねします。**  
現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない 2. 利用したい事業が地域にない 3. 地域の事業の質に不安がある 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない 5. 利用料がかかる・高い 6. 利用料がわからない 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない 9. 利用しようとしたが空きがなかった 10. その他 ( )
--

**問 30** 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、1年間の利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数をご記入ください。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。(○は1つ → □内に数字で記入(数字は一桁に一字))

利用希望	日数 (年間)
1. 利用したい ⇒問 30-1 へ	計 □ □ 日
ア. 私用 (買物、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、リフレッシュ目的	□ □ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の通院 等	□ □ 日
ウ. 不定期の就労	□ □ 日
エ. その他 ( )	□ □ 日
2. 利用する必要はない	

**問 30-1** 問 30 で「1.利用したい」に○をつけた方におたずねします。

問 30 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業が望ましいと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)
3. 認定こども園の預かり保育 (幼稚園機能利用者の通常の教育時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)
4. ファミリー・サポート・センター (利用会員とサポート会員の相互援助活動として、保育所等の送迎や子どもの預かり等を行う事業)
5. 認可外保育施設の夜間保育
6. ベビーシッター
7. その他 ( )

**問 31** 宛名のお子さんについて、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族 (兄弟姉妹含む。) の育児疲れや育児不安、病気など) により、家族以外に預ける必要がある場合、児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する、短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用したいと思いますか。

希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、年間に必要な泊数をご記入ください (利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □ □ 泊
ア. 冠婚葬祭	□ □ 泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	□ □ 泊
ウ. 保護者や家族の病気	□ □ 泊
エ. その他 ( )	□ □ 泊
2. 利用する必要はない	

**問 32** 保護者が仕事の都合などで平日の夜間や休日に不在となったとき、有償で一時的に子どもを預かり、食事の提供等をする制度をトワイライトステイ（夜間看護等）事業といいます。

トワイライトステイ事業について利用したいと思いますか。いずれか1つに○をつけてください。

1. できれば利用したい	2. 利用したいと思わない
--------------	---------------

**宛名のお子さんが5歳以上(R5.4.1 時点)である方に、  
学校就学後の放課後の過ごし方についておたずねします。**

⇒ 宛名のお子さんが4歳以下(R5.4.1 時点)の方は、問 34へお進みください

**問 33 宛名のお子さんが5歳以上(R5.4.1 時点)である方におたずねします。**

宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後から夕方まで）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

放課後の過ごし方	日数
1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、スポーツ少年団、学習塾等）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
	→下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
5. 障がい児支援施設	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7. その他（公民館、公園等）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい



**問 34 宛名のお子さんが5歳以上 (R5.4.1 時点) である方におたずねします。**

宛名のお子さんについて、小学校高学年 (4~6年生) になったら、放課後 (平日の小学校終了後から夕方まで) の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間もご記入ください。時間は、必ず (例) 18時 のように24時間制でご記入ください。

※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

放課後の過ごし方	日数
1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、スポーツ少年団、学習塾等)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
	→下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
5. 障がい児支援施設	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7. その他 (公民館、公園等)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

**問 35 問 33 または問 34 で「4. 放課後児童クラブ (学童保育)」に○をつけた方におたずねします。**

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1) から (3) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯をご記入ください。時間は、(例) 09時~18時のように24時間制でご記入ください。

**(1) 土曜日 (○は1つ → □内に数字で記入/数字は一枠に一字)**

1. 低学年 (1~3年生) の間は利用したい	} 利用したい時間帯	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時
2. 高学年 (4~6年生) になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

**(2) 日曜日・祝日 (○は1つ → □内に数字で記入/数字は一枠に一字)**

1. 低学年 (1~3年生) の間は利用したい	} 利用したい時間帯	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時
2. 高学年 (4~6年生) になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

**(3) 夏休み・冬休み等長期の休暇期間中 (○は1つ → □内に数字で記入/数字は一枠に一字)**

1. 低学年 (1~3年生) の間は利用したい	} 利用したい時間帯	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時
2. 高学年 (4~6年生) になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		



**問 36-2** 問 36 で「2.取得した（取得中である）」と回答した方（母親・父親それぞれ）におたずねします。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

内容	母親	父親	
育児休業取得後、職場に復帰した	1	1	⇒問 36-3 へ
現在も育児休業中である	2	2	⇒問 36-9 へ
育児休業中に退職した	3	3	⇒問 37 へ

**問 36-3** 問 36-2 で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方（母親・父親それぞれ）におたずねします。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

内容	母親	父親
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1	1
それ以外だった	2	2

**問 36-4** 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。母親・父親それぞれ数字でご記入ください

母親	実際の取得期間	□歳□□ヵ月	希望	□歳□□ヵ月
父親	実際の取得期間	□歳□□ヵ月	希望	□歳□□ヵ月

**問 36-5** お勤め先に育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。母親・父親それぞれ数字でご記入ください。

母親	希望	□歳□□ヵ月
父親	希望	□歳□□ヵ月

**問 36-6 問 36-4 で実際の復帰と希望が異なる方におたずねします。**

希望の時期に職場復帰しなかった理由についておたずねします。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※母親・父親それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

内容	母親	父親
希望する保育所に入るため	1	1
配偶者や家族の希望があったため	2	2
経済的な理由で早く復帰する必要があった	3	3
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
【母親】その他 ( )	5	5
【父親】その他 ( )		

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※母親・父親それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

内容	母親	父親
希望する保育所に入れなかったため	1	1
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
配偶者や家族の希望があったため	3	3
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
【母親】その他 ( )	6	6
【父親】その他 ( )		

**問 36-7 問 36-2 で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方におたずねします。**

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。母親・父親それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

内容	母親	父親
利用した	1	1
利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	2	2
利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	3	3

**問 36-8** 問 36-7 で「2.利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方におたずねします。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。母親・父親それぞれ当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

内容	母親	父親
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1	1
仕事が忙しかった	2	2
短時間勤務にすると給与が減額される	3	3
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4	4
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5	5
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた	6	6
子育てや家事に専念するため退職した	7	7
職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8	8
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9	9
その他（ ）	10	10

**問 36-9** 問 36-2 で「2.現在も育児休業中である」と回答した方におたずねします。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。母親・父親それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

内容	母親	父親
1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
1歳になる前に復帰したい	2	2
1歳になった後も育児休業を取得したい	3	3



## 始良市の子育て支援サービスの認知度・利用度についてうかがいます。

**問 37** 下記の①～⑬のサービスを知っていたり、これまでに利用したりしたことはありますか。利用したことがあるサービスについては満足していますか。また、今後利用したいと思いますか。(サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、1つに○)

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

	A 知っている (認知度)		B 利用したことがある (利用度)				C 今後、利用したい (要望度)			
	はい	いいえ	はい	いいえ	B-1 満足度				はい	いいえ
①妊婦健康診査 母子健康手帳交付時に交付された14回分の受診券を利用し、適切な時期に必要な検査を受け、健康状態を確認することができる。	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
②新生児訪問 助産師等が家庭に訪問し、新生児の発育発達の確認と出産後の母親の健康支援や、様々な行政サービスを紹介し、育児不安の軽減を図る。	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
③母子保健推進員訪問 家庭を訪問し、子どもの様子を確認したり、子育て等の相談や助言を行ったり、子育て中の親と子どもの支援を行う。	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
④健康相談 保健センターにおいて乳幼児の身体計測や育児・栄養相談を実施し、子育て中の保護者の支援を図る。	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
⑤離乳食教室 5～6か月児の保護者を対象に、離乳食の進め方や事故防止等について、栄養士、保健師、救急救命士が講義を行う。	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
⑥ファミリー・サポート・センター 子育ての援助を受けたいかたに、援助を行いたいかたを紹介し、地域における子育ての相互援助を会員組織で行う。(利用者負担あり)	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
⑦ショートステイ事業 保護者の入院・病気等の理由により、一時的に家庭での保育が困難となった児童を児童養護施設で養育する。(利用者負担あり)	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
⑧休日保育 保育園通園児童で、日曜日に保護者の勤務等により保育できない家庭に対し、乳幼児の保育を実施する。(利用者負担あり)	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
⑨一時保育(一時預かり) 入院、病気等の理由により、一時的に家庭で保育が困難になった児童を一時的に保育する。(利用者負担あり)	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
⑩病児・病後児保育 児童が病気または病後回復期にあり、集団保育や家庭における保育が困難な場合に、一時的に児童等の保育を行う。(利用者負担あり)	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
⑪地域子育て支援センター 乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言、その他の援助を行う。	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
⑫家庭児童相談室(あひろ等) 育児の悩みや養育、しつけ、不登校等児童の家庭内での様々な問題について、家庭相談員が相談・指導を行う。児童虐待も対象。	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
⑬図書推進活動 図書館で行なっている「おまなし会」等の図書活動推進活動。	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ



**問 39-1** 問 39 で「2. 利用していない」を答えた方におたずねします。利用したことがない理由は何ですか。(1つに○)

- 1. 普段は幼稚園や保育所等に通わせているため必要ない
- 2. 地域子育て支援センターを知らない
- 3. 地域子育て支援センターの利用方法がわからないから
- 4. 自宅から遠いから
- 5. 仲間に入れるかどうか不安
- 6. 忙しいから(時間がないから)
- 7. その他 ( )
- 8. 特に理由はない

**問 39-2** 地域子育て支援センターについて、現在は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用頻度を増やしたいと思いませんか。(1つに○) また、おおよその利用回数(頻度)をご記入ください。

- 1. 利用していないが、今後利用したい ⇒ 1ヶ月当たり   回程度
- 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい ⇒ 1ヶ月当たり   回程度
- 3. 新たに利用したいとは思わない、利用日数を増やしたいとは思わない

**すべての方に、始良市の子育ての環境や支援についておたずねします。**

**問 40** 育児の悩みはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 子どもとの接し方・意思疎通
- 2. 育児の方法がよくわからない
- 3. しつけがうまくいかない
- 4. 親戚や隣近所の目が気になる
- 5. 子どものお食事や栄養
- 6. 病気や発育、発達に関すること
- 7. 子どもとの時間を十分もてない
- 8. 保育所や幼稚園、学校等の対応
- 9. 子育て仲間とのつきあい
- 10. 子育てのストレス(子どもにあたる等)
- 11. 配偶者との関係(育児の意見が不一致等)
- 12. 自分の時間が十分もてない
- 13. 祖父母との育児方針の食い違い
- 14. 経済的な不安・負担
- 15. 勉強や進学のこと
- 16. 地域の子育て支援サービスを利用したいのに利用方法がわからない
- 17. 不安や悩みを相談する相手がいけない
- 18. 子育てに協力してくれる相手がいけない
- 19. その他 ( )



**問 44** 始良市の子育て支援に関するご意見や感想等をご自由にお書きください。


**質問は以上です。ご協力ありがとうございました。**



# 始良市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 — 小学生保護者用 — (案)

## 調査へのご協力をお願い

皆様には、日頃より始良市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。  
本市では、平成31年度に「第2期始良市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画に基づいた子育て支援に関する施策を実施してきましたが、計画期間が令和6年度に終了を迎えることから、令和7年度に「第3期始良市子ども・子育て支援事業計画」を新たに策定する予定としております。

「第3期始良市子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、子育ての現状や子育て支援に対するニーズを把握するための調査を実施することと致しました。

また、次期計画につきましては、「新・放課後子ども総合プラン」、「次世代育成支援対策推進法」および「子どもの貧困対策に関する法律」における「市町村行動計画」、「子ども計画」の内容を含めた形で進めてまいりたいと考えております。

つきましては、皆様方にはお忙しい中お手数をおかけいたしますが、本調査の趣旨をご理解いただきまして、本市の子育て支援施策のさらなる充実に活かしていくための重要な資料とするため、どうか本調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年1月  
始良市長 湯元 敏浩

## 調査の取扱いと回答方法

※この調査は、令和6年1月1日現在、始良市にお住まいで小学生のお子様がいらっしゃる保護者にご協力をお願いするものです。

※ご回答は、封筒の宛名のお子様の内容について、保護者の方がご記入ください。

※調査結果は、個人を特定するものではなく、全て統計的に処理をされ、子ども・子育て支援の取り組みに活用されます。また、この回答がその他の目的で利用されることはありません。

※回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

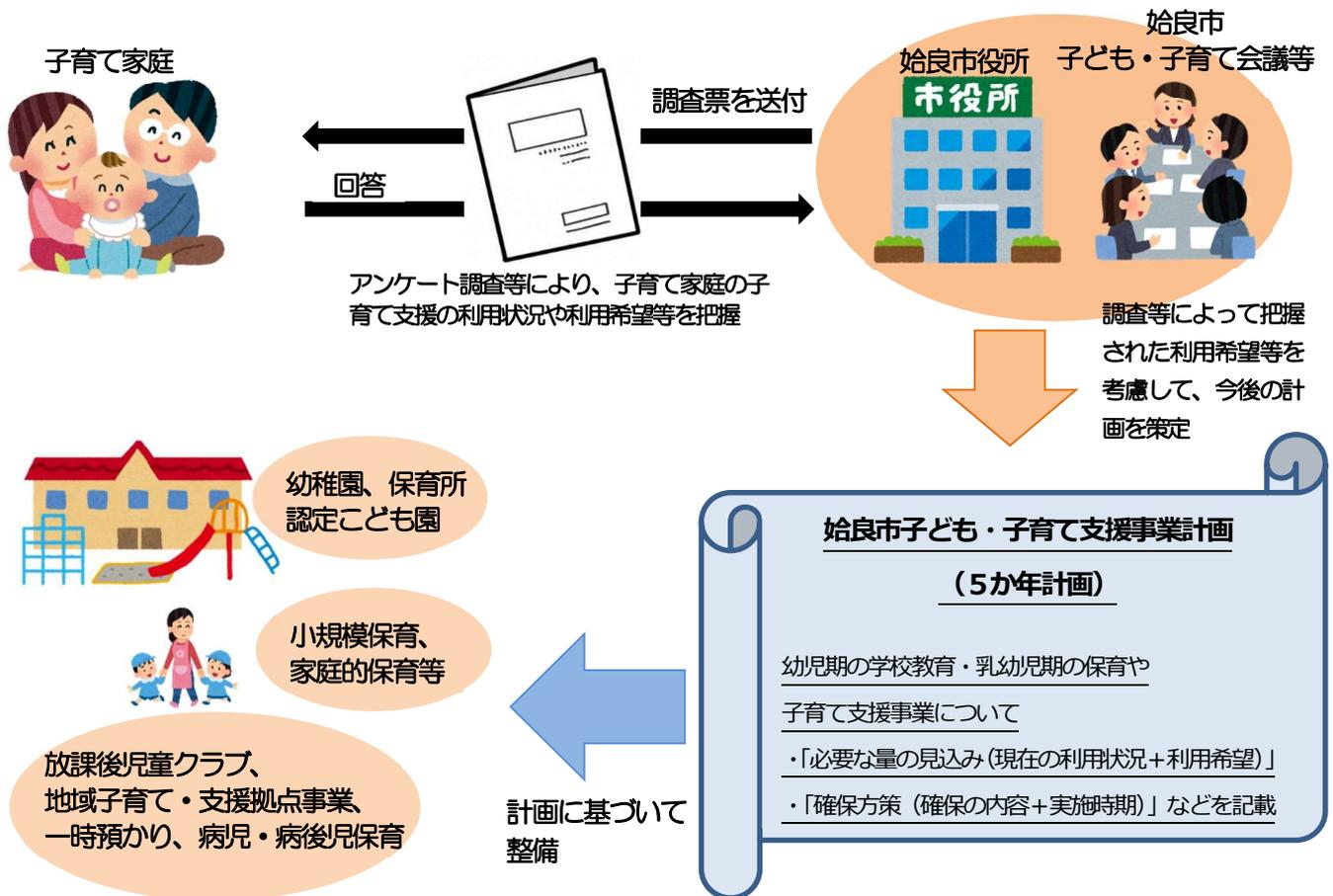
※ご記入がすみましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

**令和6年2月9日（金）までにご返送ください**

[問合せ先]

始良市 子どもみらい課 子ども政策係  
〒899-5492 鹿児島県始良市宮島町2-5番地  
電話：0995-66-3248 FAX：0995-65-6964

いただいた回答は、始良市の子育て支援の充実に生かされます。



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 幼稚園 : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
- 保育所 : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
- 認定こども園 : 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- 子育て : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育 : 問25までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問26以降においては学校における教育の意味で用いています



**問 10** 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんとの生活に関連して次のような経験をしましたか。(それぞれについて1つに○)

	ある	ない (金銭的・時間的な理由で)	ない (その他の理由で)
①海水浴に行く	1	2	3
②博物館・科学館・美術館などに行く	1	2	3
③キャンプやバーベキューに行く	1	2	3
④スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3
⑤学校行事(運動会、PTA活動等)に参加する	1	2	3
⑥地域活動(子ども会を含む)に参加する	1	2	3

**問 11** あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(それぞれについて1つに○)

	している	していない (金銭的・時間的な理由で)	していない (その他の理由で)
①毎月おこづかいを渡す	1	2	3
②毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
③習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
④学習塾に通わせる(家庭教師を含む)	1	2	3
⑤お誕生日のお祝いをする	1	2	3
⑥1年に1回程度家族旅行に行く	1	2	3
⑦クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
⑧子どもの年齢に合った本が家にある	1	2	3
⑨子ども用のスポーツ用品・おもちゃが家にある	1	2	3
⑩子どもが自宅で宿題をすることができる場所を家に確保している	1	2	3

**問 12** ご家庭では、過去1年の間に、経済的な理由で以下のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. あてはまるものはない	2. 電話料金	3. 電気料金
4. ガス料金	5. 水道料金	6. 家賃

**問 13** あなたのご家庭では、過去1年の間に、経済的な理由で、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。(1つに○)

1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった
4. まったくなかった		

**問 14** あなたのご家庭では、過去1年の間に、経済的な理由で、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。(1つに○)

1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった
4. まったくなかった		

**問 15** あなたのご家庭では、過去1年の間に、経済的な理由で、子どもが必要とする文具や教材を買えないことがありましたか。(1つに○)

1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった
4. まったくなかった		

## 子育ての環境についておたずねします。

問 16 宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                   |   |         |
|-----------------------------------|---|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる             | } | ⇒問 17 へ |
| 2. 緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |   |         |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる         | } | ⇒問 18 へ |
| 4. 緊急時または用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |   |         |
| 5. いずれもない                         |   | ⇒問 19 へ |

問 17 問 16 で「1.」または「2.」に○をつけた方におたずねします。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらううえで心配なことや不安なことについてお答えください。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

問 18 問 16 で「3.」または「4.」に○をつけた方におたずねします。

友人・知人にお子さんをみてもらううえで心配なことや不安なことについてお答えください。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ( )

問 19 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |          |         |           |         |
|----------|---------|-----------|---------|
| 1. いる/ある | ⇒問 20 へ | 2. いない/ない | ⇒問 21 へ |
|----------|---------|-----------|---------|



**宛名のお子さんの保護者の就労状況についておたずねします。**

- ・「フルタイム」 ⇒ 1週5日程度・1日8時間程度の就労
- ・「パート・アルバイト等」 ⇒ 「フルタイム」以外の就労 としてお答えください。
- ・母親、父親それぞれについてお答えください。(母子家庭・父子家庭の場合はあてはまる方のみお答えください。)

**問 23** 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおたずねします。母親・父親の就労状況についてお答えください。(母親・父親それぞれ1つに○)

就労状況	母親	父親	
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1	⇒問 24 へ
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2	
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3	
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4	
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5	⇒問 25 へ
これまで就労したことがない	6	6	

**問 24** **問 23 で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方 (母親・父親それぞれ) におたずねします。**

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。また、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。  
時間は、08時、18時のように24時間制でご記入ください。ただし、帰宅時刻が日付を超える場合を除く。(例えば“翌日1時”に帰宅される場合は“25時”とご記入ください)  
なお、在宅ワークなど、通勤時間がない場合は、「2. 通勤時間がない」に○をつけてください。

母親	1 週当たりの就労日数 <input type="text"/> 日	1 日当たりの就労時間 <input type="text"/> 時間
	1. 通勤時間がある ⇒ 家を出る時刻 <input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> 時
父親	1 週当たりの就労日数 <input type="text"/> 日	1 日当たりの就労時間 <input type="text"/> 時間
	1. 通勤時間がある ⇒ 家を出る時刻 <input type="text"/> 時	帰宅時刻 <input type="text"/> 時
	2. 通勤時間がない	

問 24-1 問 23 で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方(母親・父親それぞれ)におたずねします。

フルタイムへの転換希望はありますか。(母親・父親それぞれ1つに○)

就 労 希 望	母親	父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 25 問 23 で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方(母親・父親それぞれ)におたずねします。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号にそれぞれ1つに○をつけ、「1.」を選択した場合は、「希望する就労形態」についてもご記入ください。  
該当する□内には数字をご記入ください。

就労希望	母親	父親
すぐにでも、または1年以内に就労したい	1	1
【母親】 →希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) ↳ 1週当たり□日 1日当たり□□時間		
【父親】 →希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) ↳ 1週当たり□日 1日当たり□□時間	2	2
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい		
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	3	3



## 宛名のお子さんの放課後（平日の小学校終了後）や休日の過ごし方について おたずねします。

※お子さんの現在の年齢に関わらずお答えください。

**問 26** 宛名のお子さんについて、**小学校低学年（1～3年生）**のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたい（過ごさせたかった）と思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

放課後の過ごし方	日数	
1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	日くらい
	→下校時から	時まで
5. 障がい児支援施設	週	日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

**問 27** 宛名のお子さんについて、**小学校高学年（4～6年生）**になったら（の方は）、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（過ごさせていますか。）当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間もご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

放課後の過ごし方	日数	
1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	日くらい
	→下校時から	時まで
5. 障がい児支援施設	週	日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

※低学年の方は将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。



**問 29-2 問 29-1で「ウ。」から「キ。」のいずれかに回答した方におたずねします。**

その際、「できれば父母いずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「キ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についてもご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒   日

2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒問 29-3 へ

**問 29-3 問 29-2で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方におたずねします。**

そう思われる理由についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない                      2. 勤務先に看護休暇等の制度がない

3. 自営業なので休めない    4. 休暇日数が足りないので休めない

5. 仕事が忙しくて休めない    6. その他 (    )

**始良市の子育て支援サービスの認知度・利用度についてうかがいます。**

**問 30** 下記の①～⑤のサービスを知っていたり、これまでに利用したりしたことはありますか。利用したことがあるサービスについては満足していますか。また、今後利用したいと思いますか。(サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、1つに○)

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

	A		B				C			
	知っている (認知度)		利用したことが ある(利用度)		B-1 満足度		今後、利用したい(要望度)			
①ファミリー・サポート・センター 子育ての援助を受けたいかたに、援助を行いたいかたを紹介し、地域における子育ての相互援助を会員組織で行う。(利用者負担あり)	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
②ショートステイ事業 保護者の入院・病気等の理由により、一時的に家庭での保育が困難となった児童を児童養護施設で養育する。(利用者負担あり)	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
③図書推進活動 図書館で行なっている「おはなし会」等の図書活動推進活動。	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
④病児・病後児保育 児童が病気または病気回復期にあり、集団保育や家庭における保育が困難な場合に、一時的に児童等の保育を行う。(利用者負担あり)	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ
⑤家庭児童相談室(あいびあ等) 育児の悩みや養育、しつけ、不登校等児童の家庭内での様々な問題について、家庭相談員が相談・指導を行う。児童虐待も対象。	はい	いいえ	はい	いいえ	満足	ほぼ満足	やや満足	不満	はい	いいえ





**すべての方に、始良市の子育ての環境や支援についておたずねします。**

**問 37** 育児の悩みはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもとの接し方・意思疎通
2. 育児の方法がよくわからない
3. しつけがうまくいかない
4. 親戚や隣近所の目が気になる
5. 子どもの食事や栄養
6. 病気や発育、発達に関すること
7. 子どもとの時間を十分もてない
8. 保育所や幼稚園、学校等の対応
9. 子育て仲間とのつきあい
10. 子育てのストレス(子どもにあたる等)
11. 配偶者との関係(育児の意見が不一致等)
12. 自分の時間が十分もてない
13. 祖父母との育児方針の食い違い
14. 経済的な不安・負担
15. 勉強や進学のこと
16. 地域の子育て支援サービスを利用したいのに利用方法がわからない
17. 不安や悩みを相談する相手がいない
18. 子育てに協力してくれる相手がいない
19. その他 ( )

**問 38** 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                          |                            |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. 配偶者                   | 2. 父母(子どもの祖父母)             |
| 3. 親戚                    | 4. 友人・子育て中の仲間              |
| 5. 学校                    | 6. 隣近所の人                   |
| 7. 地域子育て支援センター           | 8. 市保健センター                 |
| 9. 市役所                   | 10. 始良市子ども相談支援センター「あいぴあ」   |
| 11. 障がい児支援施設             | 12. 県児童総合相談センター            |
| 13. 医師・保健師等              | 14. 民生委員・児童委員              |
| 15. 母子保健推進員              | 16. 市の広報誌、パンフレット           |
| 17. 公開講座                 | 18. テレビ・ラジオ、新聞             |
| 19. 子育て雑誌・育児書            | 20. インターネット                |
| 21. スマホアプリ(sukusuku・母子モ) | 22. スマホアプリ(sukusuku・母子モ以外) |
| 23. 入手方法がわからない           | 24. 入手先がない                 |
| 25. その他 ( )              |                            |

**問 39** あなたは、始良市の子育て環境や支援に満足していますか。(1つに○)

- |            |             |              |
|------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している  | 2. ほぼ満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満である | 5. 不満である    |              |

**問 40** 始良市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 男女共同参画の意識啓発や男性の家事・育児体験等の機会を充実してほしい
2. 若い世代に対し結婚や出産・子育ての喜びや楽しさに関する意識啓発をしてほしい
3. 学校教育においても子育ての意味や楽しさ、男女共同での家事分担等の理解を深める教育を充実してほしい
4. 子どもを産み育てることを社会全体で温かく見守ることや支援していくことの必要性を広く啓発してほしい
5. 事業所に対し、育児休業や看護休暇制度の普及等の啓発に努め、仕事と子育てが両立しやすい職場環境づくりや仕事と家庭生活の均衡のとれた多様な働き方を促進してほしい
6. 地域子育て支援センター活用して地域における相談機能を高めてほしい
7. 地域で子育てを助け合う体制の整備や地域単位でのコミュニティ活動づくりの支援をしてほしい
8. 放課後児童クラブ等仕事と子育ての両立支援の体制を整備してほしい
9. 健やかな子どもを産み育てるための健康診査や保健指導、育児相談等母子保健対策を充実してほしい
10. 小児医療の体制を充実してほしい
11. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できる環境や支援を整備してほしい
12. 自主的な子育てサークルの育成を進めてほしい
13. 児童虐待防止のための啓発活動や問題発見のための効果的なネットワークづくりを進めてほしい
14. 学校生活にかかる費用負担を軽減する
15. 子育て家庭に対する住宅面の配慮をしてほしい
16. 子ども連れでも安心して出かけられる子育てに配慮した社会環境づくりを進めてほしい
17. 子どもが自主的に参加し、自由に遊べ、安全に過ごすことのできる居場所づくりを進めてほしい
18. その他 ( )

**問 41** 始良市の子育て支援に関するご意見や感想等をご自由にお書きください。


**質問は以上です。ご協力ありがとうございました。**



## 蒲生でんてんこども園 1号定員の変更について

1号認定…満3歳以上の未就学児で教育を希望する子どもが対象。  
教育標準時間4時間程度で通園する。

○蒲生でんてんこども園1号児 90名定員を60名定員へ変更する。

	1号定員数			計
	3歳児	4歳児	5歳児	
R6	20	20	20	60
R5	30	30	30	90
R4	30	30	30	90
R3	30	30	30	90
R2	30	30	30	90

1号入所児童数			計
3歳児	4歳児	5歳児	
8	15	9	32
12	11	15	38
13	16	16	45
17	13	18	48

	1号入所率(入所児童数/定員数)			
	3歳児	4歳児	5歳児	全体
	—	—	—	—
	26.7%	50.0%	30.0%	35.6%
	40.0%	36.7%	50.0%	42.2%
	43.3%	53.3%	53.3%	50.0%
	56.7%	43.3%	60.0%	53.3%

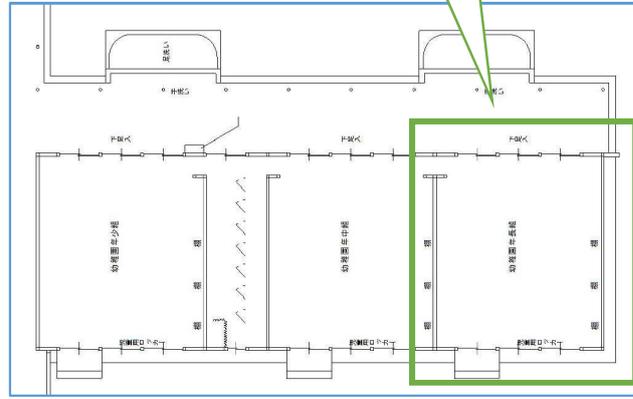


図1 幼稚園(1号)部分教室

○でんてんこども園内に新設予定の児童クラブについて

クラブ名	開設日	定員
児童クラブ 蒲生でんよう	令和6年4月1日	39名

蒲生地区年度別児童数推移

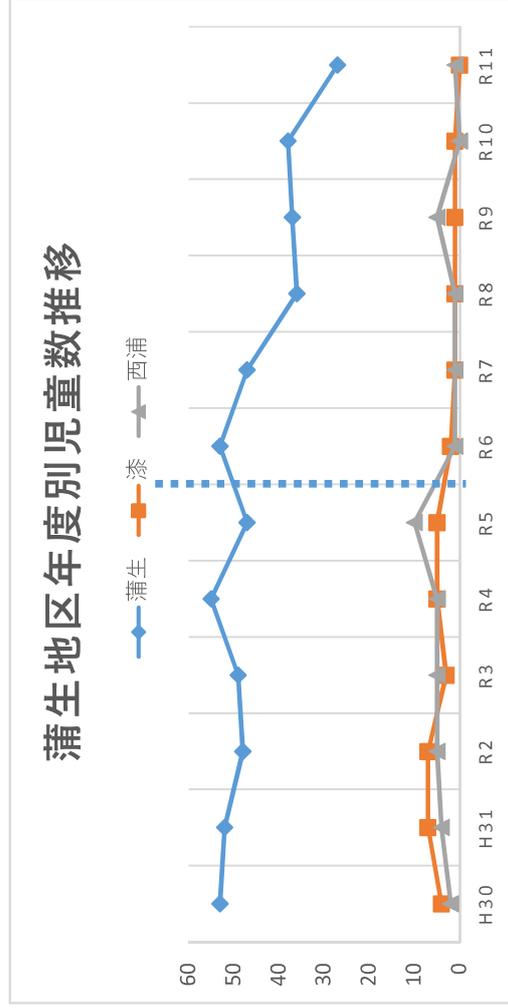


図2 児童数推移

資料2

## 資料3 かじき親子つどいの広場（かじきっず）の運営について

## 令和5年度子育て支援拠点

実施場所	委託契約事業者名	実施地区	開所日数
建昌保育園[建昌っこ]	社会福祉法人 建昌福祉会	始良	5日型
希望ヶ丘保育園[あゆみ]	社会福祉法人 希望ヶ丘福祉会	始良	5日型
高井田保育園[ひよこサークル]	社会福祉法人 晶貴会	加治木	3日型
山田保育園[たんぽぽ]	社会福祉法人 いわお福祉会	山田	3日型
蒲生てんてんこども園 [ようよう]	社会福祉法人 太陽の風	蒲生	3日型
あいら親子つどいの広場 [あいあい]	株式会社 テノ. コーポレーション	始良	6~7日型
かじき親子つどいの広場 [かじきっず]	株式会社 テノ. コーポレーション	加治木	5日型



## 令和6年度子育て支援拠点 実施予定

実施場所	委託契約事業者名	実施地区	開所日数
建昌保育園[建昌っこ]	社会福祉法人 建昌福祉会	始良	5日型
希望ヶ丘保育園[あゆみ]	社会福祉法人 希望ヶ丘福祉会	始良	5日型
高井田保育園[ひよこサークル]	社会福祉法人 晶貴会	加治木	3日型
山田保育園[たんぽぽ]	社会福祉法人 いわお福祉会	山田	3日型
蒲生てんてんこども園 [ようよう]	社会福祉法人 太陽の風	蒲生	3日型
あいら親子つどいの広場 [あいあい]	株式会社 テノ. コーポレーション	始良	6~7日型
始良市子ども館ちるどん	市直営	加治木	6~7日型

令和6年3月末にてかじき親子つどいの広場 [かじきっず] 委託終了。

⇒同エリアに、同じ役割（地域子育て支援拠点）を担う始良市子ども館ちるどんが令和6年4月より開所。